50 急がれる見える化！に補助金

来良新聞
2012年11月

電気は節電！省エネ！が合言葉のように私たちの身の回りで、常識として当たり前の様になってきたのではないでしょうか。本紙はこれまでに太陽光発電設備やオール電化・家電製品の省エネ率など様々にご紹介させていただきました。

今月号ではさらにもう一歩先へ、エネルギー管理をできる製品のお得な情報のご紹介です。

急がれる家庭での電気管理

本紙では以前、国内での電気使用量は昼間が一番多い事をご説明をさせていただきました。

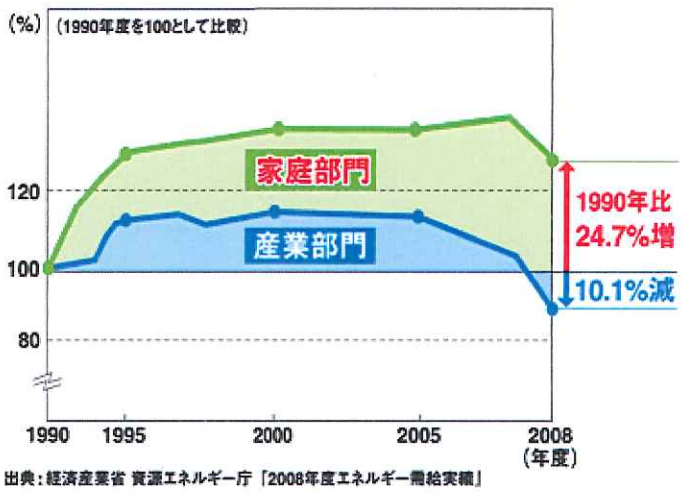
その使用率を左図のとおり家庭部門と産業部門にわけてみてみると、1990年比で家庭部門の方が圧倒的に多い事がわかると思います。このことから経済産業省は各家庭での電気管理モニターシステム導入に最大10万円の補助金を決定しました。

家庭の電気管理がなぜ重要か？

街や工場よりも、家庭の省エネが重要だったなんて…知らなかった。

一般家庭の家電製品の利用率が上がっている為

■エネルギー消費量の比較



出典：経済産業省 資源エネルギー庁「2008年度エネルギー需給実績」

2008年度、産業部門の消費が10.1%（1990年比）減っているのに、家庭部門はなんと24.7%（1990年比）も増加。ご家庭の省エネが大切ですね。

家庭で使う電気量は普段見えないもので、つい使いすぎてしまいがちです。省エネ化が急がれる一方で、電気の見える化を図る事で節電意識を向上させ、国内の電力を軽減させることが目的だと考えられます。無駄を省く！

資料提供＝パナソニック

エネルギー管理設備導入の促進

私たちは今、生活する中で節電・省エネという課題と直面しています。3・11以降にほとんどの原子力発電所が停止され、電力事情は深刻な問題となっています。慎重な対応と、電力管理に対する意識を持つこと、そして行動が私たちの課題ではないでしょうか。

エネルギー管理システム導入促進事業費補助金とは

本事業は、環境共創イニシアチブ（SII）が指定するエネルギー管理システム（HEMS機器）を導入する一般家庭等に対し、導入設備費用の一部を補助するものである。

●事業期間

平成24年4月19日～平成26年3月31日

申請期限・・・平成26年1月31日まで

※申請の合計額が予算額に達した場合、補助事業期間であっても事業を終了する。

●補助金額

HEMS機器導入費用　定額10万円
（設置に伴う工事費用を含む）

※定額を下回る領収書の金額に対しては、その領収金額の1000円単位以下を切り捨てた金額を補助。

※定額（10万円）については、平成25年4月を目処に市場価格を踏まえ、原則、補助額（定額）の引き下げを行う。

●補助対象機器

SIIが定める対象基準を満たしていることがあらかじめ認められ、補助対象として指定されたHEMS機器（補助対象機器の一覧については『環境共創イニシアチブ』ホームページで確認）。

※補助対象機器は未使用品に限られる。

※平成24年10月17日現在　対象機器数：24社59製品　随時追加更新中

●補助対象者

以下に定める個人又は法人

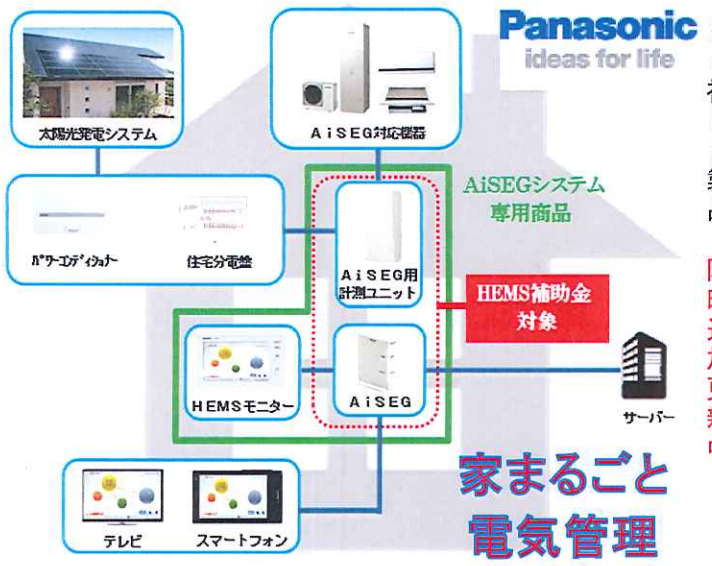
①日本国内において民生用住宅にSIIが指定するHEMS機器を当該住宅に居住し、計測・蓄積した電力消費量データ等を、SIIが定める様式において報告を行うとともに、「HEMSに関するアンケート」協力できること。

②SIIが指定する補助対象機器を民生用住宅の所有者に貸与する法人（リース事業者、新電力へPPS事業者）等）

●申請条件

①SIIが指定する補助対象機器を民生用住宅に設置すること。

②計測した結果をモニタリングにおける電力需要の抑制に取り組むことに関する実績様式において報告すること。

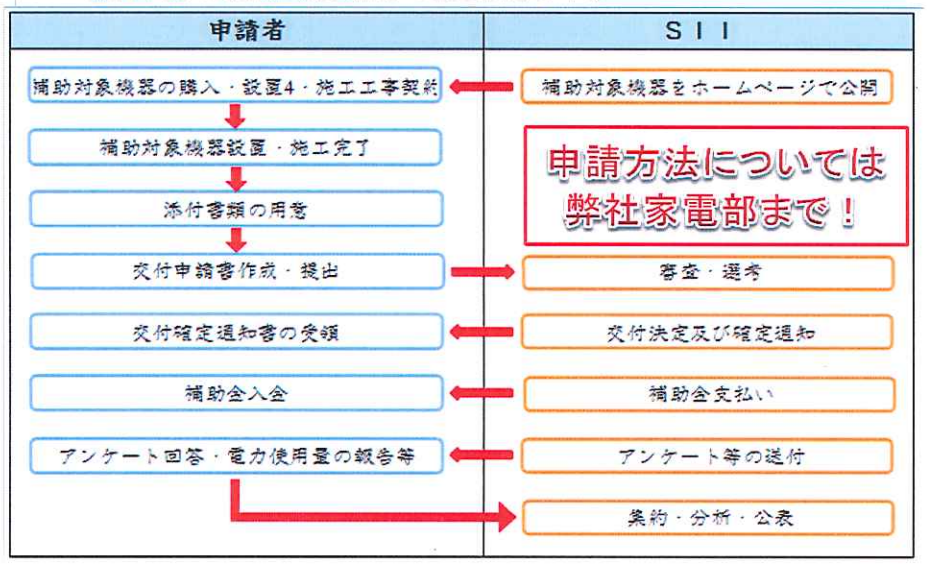


AiSEGシステム

セット品番【補助対象商品】（2012年10月21日発売）	
MKE7321HE	MKE7322HE
AiSEG ＋ AiSEG用計測ユニット（フカサ124mm）	AiSEG ＋ AiSEG用計測ユニット（フカサ111mm）
希望小売価格　107,000円（税抜）	

太陽光発電設備と同様、導入を図ってみてはいかがでしょうか。

●手続きの流れ
【個人申請】補助対象機器を購入・設置した個人が申請



家電部　伊豆元 政吾

三菱電機

太陽光発電設備用エコガイドとして導入すると、太陽光補助金＋HEMS補助金としてお得感があります。発電量の他に売電量、各回路ごとの消費電力がわかりさまざまな省エネ情報がわかります。

京セラ

ご家庭全体の電力使用量と家庭内の最大16カ所電力消費、さらに太陽光発電や蓄電システム、燃料電池のエネルギー情報など、コントローラに接続したすべての電力状況を「見える化」できるシステム。無線LANを通じて、お手持ちのパソコン、テレビタブレットPC、スマートフォンなどの様々な機器に表示

シャープ

コンセントにタップを差し込むだけの簡単設置。さらに7インチのタブレット端末がついて機能性も豊富です。生活をもっと楽しくできるシステムです。

いかがでしたか？電気を見える化して管理する時代に変りますね！ではまた次号で！